



公益社団法人 沖縄県理学療法士協会

THE KOHO



3

月

Vol. 3.2015.

通巻 No. 351

第 278 号

巻頭言

「できる理由を集めよう」

何かに挑戦しようとするとき、Aさんは「必ず成功できる・いい方向にいく」と言っています。Bさんは「絶対成功できない・悪い方向にいく」と言っています。

さて・・・どちらが正解でしょうか？ 答えは「どちらも正解」です。



なぜならAさんは、「成功できる・いい方向に向かうための理由を考え行動し、成功するまでの実績を積むから」です。一方でBさんは、「成功できない・悪い方向に向かうための理由をかき集め、失敗するための行動をするから」です。

脳科学的にも、前者は「できる」を後者は「できない理由・原因」をものすごい勢いで検索・探索しているそうです。

同じエネルギーを消費するのであれば、どちらを選びますか。

「できる理由を集めよう!」でいきましょう。

教育学術局 担当理事 與儀 哲弘

INDEX

巻頭言	P1	各種お知らせ	P6・73
がんのリハビリテーション研修会開催	P2	事務局便り	P7
地域リハビリテーション研修会開催	P2・3	教育学術局便り	P8
臨床実習・教育指導者研修会	P3	沖縄県理学療法士協会主催研修会	P8-10
フイジー沖縄RIプロジェクト	P3・4	他団体主催研修会	P10・11
JPTA九州ブロック現職者講習会	P4	広報部便り	P12
理事会報告	P5・6		

広報誌に関するお知らせ

平成27年4月からより多くの情報をタイムリーに発信するため、ホームページを主に活用した情報発信へ段階的に移行していく予定です。今後、掲載している協会活動や理事会報告などの詳細はホームページをご覧くださいませようご案内いたします。（4月から段階的に移行します。）

発行:公益社団法人 沖縄県理学療法士協会 事務所

〒904-0032 沖縄県沖縄市諸見里1丁目4号22番301号 TEL&FAX:098-930-5023

URL <http://www.oki-pt.jp/>

E-mail: optaoffice@oki-pt.jp



「がんのリハビリテーション」研修会開催

第4回沖縄理学療法講習会が平成27年2月11日に開催されました。がんのリハビリテーションを題に、講師として埼玉医学大学保健医療学部理学療法学科の高倉保幸氏を迎え、内部障害講習会が那覇市立病院で開催されました。

がんの疫学や治療法を簡便に分かり易く御教授して頂いただけでなく、理学療法士として最も気を使う骨転移の疼痛評価も詳しく教えて頂きました。

また、がん患者の心情やその辛さについても受講者自身の「大切なもの・こと」を列挙し消していく喪失体験によって追体験させてもらいました。がんを患うということは仕事や趣味、友達、家族といった大切なものを失うこととなります。その喪失感や不安により精神的な苦痛は計りしれません。私たち理学療法士は患者に触れながらコミュニケーションをとれる職種である為、話を聞く事で患者のストレスを軽減させることができると思います。

今回の講習会の中で紹介された『旅立つ日』という動画は、可愛らしい絵とは裏腹にがん患者の心情



講師の高倉保幸氏

を如実に表現した切なく哀しいものでした。youtube等の動画サイトにも投稿されている有名な動画なので一度は目にした方が良いと思います。がん患者の心情を知ること、共感することでメンタルケアを含め、より良い治療が行えると思いました。（取材：池間裕輔）



会場（那覇市立病院）



池城会長の挨拶

～受講者の感想～伊敷彩華（南部病院）

私は、今年の4月で2年目をむかえる理学療法士です。当院でもがんリハを行っており、また緩和ケア病棟もあります。私自身、がん患者様と接する機会はあまりないのですが、今回すごく勉強になりました。がん患者様に対する声かけの仕方は、傾聴と共感であり短期目標に対し励ますのではなく寄り添うことの大切さであること。また、理学療法士として、臨床上的のがんの進行度ステージを知り骨転移はどのぐらいなのか、そしてリハビリではまず疼痛の評価が1番大事であることなどを学びました。疼痛はレントゲンと違い日々評価することにより、検査所見より病変の進行を早期発見するのに役立ち、自発痛を評価することにより治療が優先な時期を見極めるポイントになることなどを知ることが出来ました。今回この講習会を通し、私自身患者様に対する声かけはしっかり出来ているのか振り返る良い機会となりました。声かけ1つでも患者様のモチベーションもあがり、患者様とリハビリスタッフとの関係性も築いていけると思うので、今日学んだことを臨床に活かしていけるように努めていきたいです。



講師を囲んで記念撮影

「地域リハビリテーション」研修会開催



講師の岡野秀樹氏

平成26年度第5回沖縄理学療法講習会が2月8日にちゅうざん病院で開催され、多くの参加者がつめかけました。今回は平成27年度介護報酬改定を前に、地域包括ケアを踏まえた通所リハビリテーションの方向性について考える機会として「地域を支えるリハビリテーションとは？地域包括ケアシステムで求められる通所リハ」というテーマで医療法人真正会の岡野秀樹氏をお招きしました。研修ではこれまでの社会の流れや人口動態を踏まえた報酬体系など、通所リハビリテーションに求められるもの、そしてこれから求められるものを考えさせられる内容でした。直近の報酬改定に惑わされず、我々理学療法士がこれから何をしていくべきかをしっかり考える有意義な時間となりました。（取材：城間定治）

～受講者の感想～新里康弘（デイサービスぴたさぼ浦添）

今回、医療法人真正会の岡野英樹先生による「地域を支えるリハビリテーションとは～地域包括システムで求められる通所リハビリテーション～」の講習会に参加させて頂きました。通所リハ・通所介護の歴史および制度的な背景の説明から介護報酬改定の流れから見た現在あるべき通所リハについてなど、自分自身勉強になることばかりでした。また、医療法人真正会での取り組みも知り、感銘を受ける場面もありました。改めて患者様、利用者様を地域全体で支援していく事の大切さや重要性を再認識することが出来ました。私自身、通所介護で務める者として今回、通所リハの取り組みを勉強したことで、通所介護と類似していることや重要性を再認識することができ、充実した一日になりました。今回学んだ事を、職場のリハスタッフだけではなく、生活相談員や看護師など他職種とも情報交換していきたいと思えます。本日はお忙しい中、講義をなさって頂き感謝しております。



会場いっぱいの参加者



受付頑張りました。

臨床実習・教育指導者研修会開催



平成26年度臨床実習・教育指導者研修会が平成27年2月15日に沖縄リハビリテーション福祉学院で開催されました。今回は九州看護福祉大学の野崎和義氏を招聘し、「医事法からみた理学療法の職能倫理」というテーマで大変貴重なお話が聞けました。特に理学療法士の職能倫理については詳しく説明頂き、倫理に関する考え方を、事例を通して具体的に理解できました。理学療法士の職業的特性を鑑みると犯罪を自ら防ぎ、律していかなければ社会的地位の崩壊だけでなく、社会的信用も失いかねません。これからは会員一人ひとりが高い社会性を持ち続ける必要性を強く

感じました。今回は臨床実習・教育指導者研修会ということでしたが、治療の場面でも役立つ内容でしたので立場や環境に関わらず多くの理学療法士に聞いてほしかったです。次回の開催も期待したいです。（取材：城間定治）

フィジー沖縄リハアイランドプロジェクト～フィジー専門家派遣を終えて～

去る平成26年12月1日から7日までの1週間、フィジー沖縄リハアイランドプロジェクトの第2回専門家派遣メンバーとしてフィジー国へ行ってきました。今回の派遣では平成26年8月に行われたフィジー国理学療法士沖縄研修後の活動視察と、平成27年度の沖縄研修に向けた内容協議を目的として同行しました。8月研修後、CRP form（リハビリテーション総合実施計画書）を使用したチームカンファレンスは、より充実したものとなっていました。発表していた理学療法士は多くの患者を担当している中、機能評価から家屋情報や社会情報まで多くの情報を把握していました。書面上で多くの情報を把握しているように感じましたが、実際の治療現場を見学すると、離床前後のバイタルチェックを行っていないことがあり、リスク管理については課題を感じました。

派遣期間中、様々なカンファレンスやミーティングに参加し、日常会話とは異なった医療英語を使ったコミュニケーションに苦労しました。発音やイントネーションなどの違いにより解釈が違ってしまいう場面もあり、個人的に日常会話だけでなく医療現場での英会話能力の必要性を強く感じました。また、ニュージーランドのボランティアチームこのプロジェクトで使われているCRP formに対して評価をいただいているとフィジー国のメンバーから話がありました。他国からこのプロジェクトの活動成果を認められたことが嬉しく、この支援活動を通して、他国での理学療法士の活動や評価技術などの情報を得ることができとても刺激になりました。今後この活動を通して得られた情報などを発信できたらと思います。

I had gone to Fiji as a member of the 2nd dispatched physiotherapist specialist team of the Fiji – Okinawa Rehabilitation Island Project at December 1st to 7th, 2014. The purpose of our dispatch was to follow up for the medical practice what was held in Okinawa at August 2014. We evaluated their current status and discuss about next Okinawa training in 2015. The trainees who trained in Okinawa have satisfied the CRP (Comprehensive Rehabilitation Plan) form in their team conference every Wednesday. They shared patient's information in their conference, including physical conditions and the structure of their house, the personal information and more. It was great thing to follow up their patients. On the other hand, we found new task to need to improve. They usually don't check patient's vital signs during leave from the bed also pre-exercise.

I had a hard time communicating with medical English words when I took part in various conferences and meeting because there were times when things were misinterpreted because of the strong local accent and my lack of medical English words. So I need to learn not only English conversation but also medical English. Fijian physical therapists told us good news. Physiotherapist from New Zealand had praised about using CRP form for the assessment. I was glad to hear and excited that I've got the information of evaluation skills and other country activities from this project. I'll announce the information what I get from this project.

JPTA九州ブロック現職者講習会 開催



平成27年2月21日・22日に、『理学療法研究に必要なデータ解析方法について』というテーマで講師に対馬栄輝先生（弘前大学大学院 保健学研究科）をお招きし、九州ブロック現職者講習会がちゅうざん病院で開かれました。講習会参加人数は56名でした。今回の講習会は、統計処理に苦手意識をもつ会員が多い印象があり、論文を読み、そのデータが臨床にどのように役立つかを考える機会にしたいという県士会教育学術局の思いが込められています。

講習会では、対馬先生により非常に分かり易く統計処理の知識を教えて頂きました。統計というと苦手意識をもつ方も多いと思います。今回の講習ではその苦手意識も大分やわらぎ、論文を読む際や研究活

動を行う際に非常に手助けとなる内容でした。

対馬先生からは、研究発表を行わなくても、論文を読む際には統計は専門家として必要な知識であり、また研究発表に関しても、データを揃えてからとか、統計処理をどうするかということも発表してみても、他者から意見をもらい、また考えるということでもよいのではとお話がありました。

経験だけに頼るのではなく、データを基にした根拠を持つことも大切だと思います。統計に対する苦手意識を取り除き、今後の臨床においてデータを活用していくというきっかけになる講習会だったと思います。（取材：平勝也）



講師を囲んで

理事会報告

[平成26年度 第11回理事会]

日時：平成27年2月12日（木） 19：00～21：30場所：翔南病院（〒904-0034沖縄県沖縄市山内3-14-28）

第1号議案 入会の承認に関する件(事務局)

議案内容	【入会申請者】計2件 【会員動向】平成27年2月12日現在※連絡不能者含む 会員数：1382名 施設所属会員数：1245名 自宅会員数138名 会員所属施設数：234施設 〔期間会員動向〕平成27年1月14日～平成27年2月12日※協会承認済 異動：11名（県内：6名 転入：3名 転出：0名）休会：0名※休会継続含む 退会：0名 復会：0名	
審議結果	全会一致で承認	
	担当局：事務局	担当部：総務部

第2号議案 補正予算計上の件(会長・事務局)

議案内容	平成26年度当初予算に関して、下記内容の追加事業が発生し、補正予算を計上。 ○JICA（フィジー沖繩リハアイランドプロジェクト第1期 ○浦添市二次予防訪問指導事業(運動機能向上)委託 ○地域包括ケアシステム関連事業（導入研修会等） ○事務員採用 ※各事業は事業計画書を理事会へ提出し、実施に関する承認済み。※補正予算書については別紙参照。	
審議結果	全会一致で可決	
	担当局：事務局	担当部：財務部

第3号議案 優秀賞選出対象学会等の拡大について（表彰審査委員会）

議案内容	本会優秀賞の選出において、現行での対象は「日本理学療法学会」および「九州理学療法・作業療法合同学会」であるが、JPTAの行う学術区分（7専門分野）にまたがる様々な分野の学会等の報告も対象として拡大したい。また対象学会の増加や審査対象の演題数の増加を検討するにあたり、優秀賞選出委員の増員が必要となる。	
審議結果	優秀賞選出対象学会にて継続審議 4名増員に関して全会一致で承認	
	担当局：表彰審査委員会	担当部：

第4号議案 平成27年度 沖縄県8020運動推進連携会議の開催について

議案内容	沖縄県保健医療部より、「平成27年度 沖縄県8020運動推進連携会議」の開催についてご案内が届いています。出席についてご検討宜しくお願い致します。 平成27年度 沖縄県8020運動推進連携会議 開催日時：平成27年2月16日（月）午後2時～午後4時 場所：ホテル ロコアナハ 2階 小会議室	
審議結果	池城正浩会長が出席	
	担当局：事務局	担当部：総務部

第5号議案 「在宅医療推進のための多職種連携研修会」 実行委員就任依頼と実行委員会出欠の有無について（事務局）

議案内容	浦添市医師会より「在宅医療推進のための多職種連携研修会」 実行委員就任の依頼文が届いています。就任の有無についてご検討宜しくお願い致します。併せて、実行委員会の出欠の有無及び研修会の協力についてもご検討宜しくお願い致します。 日時：平成27年3月15日（日） 13：00～17：40 場所：浦添市立中央公民館 3階ホール 講演：地域ケア会議について	
審議結果	研修への協力（広報）について承認。実行委員へは神谷副会長・立津理事が就任し、2月19日の実行委員会へは立津理事が参加。	
	担当局：事務局	担当部：総務部

第6号議案 浦添市 職員講習会の講師の紹介について（事務局）

議案内容	浦添市より、職員講習会の講師の紹介について依頼文が届いています。講師の紹介についてご検討宜しくお願い致します。平成27年2月20日（金）午後1～3時 場所：浦添市役所 議会棟1階	
審議結果	山内義崇会員を紹介	
	担当局：事務局	担当部：総務部

第8号議案 全国パーキンソン病友の会沖縄支部バスツアーへの理学療法士派遣について（地域支援部）

議案内容	全国パーキンソン病友の会沖縄支部より、「会員の親睦を図る為のバスツアー」への理学療法士派遣について、依頼文が届いています。派遣についてご検討宜しくお願い致します。■会員の親睦を図るためのバスツアー 日時：平成27年2月15日（日） 時間：8時15分～17時30分 場所：那覇～中部市域	
審議結果	全会一致で承認。	
	担当局：社会職能局	担当部：地域支援部

[報告事項]

1. 会長※月次活動報告
2. 副会長※月次活動報告
3. 事務局※月次活動報告
・H27.1/14～H27.2/12までの発行・受付文書表（比嘉） ・ H27.1/14～H27.2/12までの会員異動詳細（比嘉）
4. 社会職能局※月次活動報告
5. 教育学術局※月次活動報告
6. 各種委員会※月次活動報告

沖縄県理学療法士協会スケジュール 平成27年 3月・4月・5月

3月	7・8日	訪問リハビリテーション実務者研修会
	8日（日）	第6回沖縄理学療法講習会（宮古ブロック開催）
	15日（日）	JPTA主催「臨床実習指導者研修会（WEBサテライト研修会）」
	21日（土）	平成26年度臨床理学療法研究会
	28日（土）	第7回沖縄理学療法講習会（八重山ブロック開催）
4月	25日（土）	新人・異動会員オリエンテーション
5月	30日（土）	定時総会（予定）

会員の皆様へ 日本理学療法士協会から重要なお知らせ

休会期間終了に伴う各種申請手続きのお願い

平成26年12月31日以前に休会手続きされております皆様の休会期間満了日は、一律に【平成27年3月31日】（今年度末）となっております。つきましては、休会継続（更新）、復会、または退会について、いずれかのお手続きをお願い致します。平成27年度（平成27年4月1日～）の休会をご希望の場合は、休会継続（更新）の手続きが必要となります。

平成27年3月31日までに手続きがない場合は、自動退会とさせていただきますのでご注意ください。

※退会となった場合、生涯学習の履歴は無効となり、再入会時には再履修頂く必要があります。

会費割引制度開始のお知らせ（2月23日より受け付け開始）

このたび、2015年度年会費より「育児休業割引」と「シニア割引」が導入されることになりました。対象の会員様におかれましては、ぜひご活用頂ければ幸いです。詳細をご確認の上マイページよりご申請ください。

育児休業割引

育児休業期間中に割引申請を行った会員について次年度会費を割引する制度

■割引額通常金額11,000円→割引後3,000円（会館建設積立金1,000円を含む）

※都道府県理学療法士会年会費については各士会の定めるところによる

■申請可能対象者・育児休業期間中の会員

- ・割引適用年度に在会であること
- ・申請時及び割引請求時において、年会費・セミナー費を含む全ての請求が納入済であること

■申請必要書類育児休業給付金支給決定通知書コピー（ファイル形式でWEB申請時に添付）

■割引適用年度申請年度の翌年度年会費に適用

ただし、休会者は復会申請をした者のみ、復会年度（当該年度支払済の場合は翌年度）に適用

■備考・夫婦で同一の乳児に対しても各々が育児休業を申請している場合はそれぞれに割引を認める

- ・同一年度に他の割引との併用不可、複数該当する場合は割引率の高い方を優先する
- ・県外異動した場合は請求時に所属の都道府県理学療法士会の割引を適用する
- ・休会者は、復会申請と同時に割引申請を行う必要があり、復会申請を行うまでに育児休業期間が終了した場合は申請できない。

シニア割引

満65歳以上かつ会員歴25年以上の在会会員で割引申請を行った者について、以降の年会費を割引する制度

■割引額通常金額11,000円→割引後3,000円（会館建設積立金1,000円を含む）

※都道府県理学療法士会年会費については各士会の定めるところによる

- 申請可能対象者・申請年度及び割引適用年度に在会であること
 - ・申請時及び割引請求時において、年会費・セミナー費を含む全ての請求が納入済であること
 - 申請必要書類なし
 - 割引適用年度申請年度の翌年度年会費より適用開始、以降自動継続
 - 備考・会員歴に休会期間は問わない
 - ・割引申請は申請年度の4月1日時点で満64歳以上、会員歴24年以上から可能
(割引適用は申請翌年度の4月1日時点で満65歳以上、会員歴25年以上の会員とする)
 - ・割引を取消したい場合は割引取消申請を行うことができ、その後再度割引申請を行うことも可能
 - ・年度末に未納が発生していた場合は、次年度は自動的に割引取消とし未納分も通常金額となる
 - ・同一年度に他の割引との併用不可、複数該当する場合は割引率の高い方を優先する
 - ・県外異動した場合は請求時に所属の都道府県理学療法士会の割引を適用する
- ※その他のケースや、詳しくは日本理学療法士協会ホームページをご確認ください。**
公益社団法人日本理学療法士協会<http://www.japanpt.or.jp/>

事務局便り

■注意■異動申請 お手続きをお願いします！

勤務先、自宅、氏名など会員情報が変更になった際は、速やかに会員情報の変更申請をお願いします。お手続きは「マイページ」から、お早めをお願いいたします。

会費納入について※楽天カードへ入会していないと会費の引き落としができません。楽天カードの申込みを再度ご確認ください。

楽天カードによるクレジット決済が口座振替となっております。両方に登録のない方へは協会本部よりコンビニ振込用紙が送付されています。支払期限を確認のうえ速やかに納入して下さい。領収書が必要な方は直接日本理学療法士協会（FAX:03-5414-7913 E-mail:jpta@i.bekkoame.ne.jp）へお問合せ下さい。

※会費未納者への周知依頼

残高不足や振込用紙の未確認のため、ご本人の知らないうちに会費未納による退会になる可能性があります。退会になると研修などの履修によるポイントを失い、参加費などの優遇を受けることができません。会員同士で今一度確認をお願いします。

会費に関する問合せ 沖縄県理学療法士協会財務担当理事：運天智子 E-mail：optazaimu@gmail.com



大事なお知らせ

会費納入に関して、日本理学療法士協会から送付されている払込票を使用し、郵便局のATMやネットバンク等をご利用頂いた一部の方で、正常に入金確認ができない方法でお振込されているケースが判明しております。

マイページの決済履歴をご確認頂き、振込日より1週間以上経過しても「入金済」でない場合は、振込日等のわかる控えをご用意の上、日本理学療法士協会事務局へご連絡ください。今後納入予定の方は、決して「郵便振替代行センター」の口座番号を入力して直接送金等されないよう、何卒宜しくお願い申し上げます。



【平成26年度予算編成委員会開催】

平成27年2月7日に平成27年度予算編成に関する委員会が開催され、各部局から多くの事業提案がされました。平成26年度実績に基づく編成となり、より多くの事業展開と拡大がされそうです。

部会紹介～事務所～



金城たか子・比嘉美奈子

私たちは沖縄県理学療法士協会事務所にて県士協会の窓口として対応しております。主に会員からの問合せ、その他当会に関する問合せの対応、当会に関する文書の発行・受付・管理、入会申請書・異動届等の確認・承認、広報誌に関する受付・発送、当会ホームページの編集、研修会の受付等の業務をしています。2月から新しい事務員が加わり、心機一転また新たな気持ちで皆様のサポートをしていきたいと思っています。どうぞお気軽にご連絡ください。

教育学術局便り

■公益社団法人沖縄県理学療法士協会主催■平成26年度 沖縄理学療法講習会 第6回講習会

日 時：平成27年3月8日（日） ①9:00～12:00 ②13:00～16:00

会 場：宮古島リハビリテーション温泉病院（定員30名）

①テーマ：「高齢者内部障害に対する運動療法～運動のすすめ方とリスク管理～」

講 師：宮城さやか（デイサービスセンターやんぼる）

備 考：新人教育プログラム未修了者 → 「C-3 内部障害の理学療法」

「C-4 高齢者の理学療法」に読替1単位取得

新人教育プログラム修了者 → 専門・認定理学療法士制度の10ポイント取得

②テーマ：「膝の運動障害に対する運動療法 ～運動学的分析とアプローチ～」

講 師：古堅貞則（与那原中央病院）

備 考：新人教育プログラム未修了者 → 「C-2 運動器疾患の理学療法」に読替1単位取得

新人教育プログラム修了者 → 専門・認定理学療法士制度の10ポイント取得

受講費：会員2,000円（1テーマ 各1,000円）

【申込先】 pt_miyakojima@yahoo.co.jp

【件 名】 「第6回沖縄理学療法講習会 申込み」

【記入事項】 ①会員番号、②氏名、③勤務先、④メールアドレス

【問合せ先】 老人介護保健施設 栄寿園（担当：砂川真利香）

第7回講習会

日 時：平成27年3月28日（土）①18:00～21:00、3月29日（日） ②9:00～12:00

会 場：八重山病院（定員30名）

①テーマ：「地域包括ケアシステムに向けた取り組み」

講 師：神谷之美（有ライブプラン）

備 考：新人教育プログラム未修了者 → 「C-5 地域リハビリテーション」 読替1単位取得

新人教育プログラム修了者 → 専門・認定理学療法士制度の10ポイント取得

②テーマ：「スポーツ障害に対する運動療法 ～肩・腰の機能評価とアプローチ～」

講 師：古堅貞則（与那原中央病院）

備 考：新人教育プログラム未修了者 → 「C-2 運動器疾患の理学療法」 読替1単位取得

新人教育プログラム修了者 → 専門・認定理学療法士制度の10ポイント取得

受講費：会員2,000円（1テーマ 各1,000円）

【申込先】 yaeyamarh@gmail.com

【件 名】 「第7回沖縄理学療法講習会 申込み」

【記入事項】 ①会員番号、②氏名、③勤務先、④メールアドレス

【問合せ先】 かりゆし病院 リハビリテーション科（担当：平地理美）

沖縄県理学療法士協会主催 研修・講習会

平成26年度 臨床理学療法研究会

日 時：平成27年3月21日（土）15:00～18:00

会 場：仮）沖縄リハビリテーション福祉学院（定員40名）※定員に達し次第締切ります

テーマ：仮）動作分析を用いた理学療法

講 師：現在、調整中 受講費：会員1,000円、会員外5,000円

【申込先】 opta.labo@gmail.com 【件 名】 「臨床理学療法研究会 申込み」

【記入事項】 ①会員番号、②氏名、③勤務先、④メールアドレス、⑤経験年数

【問合せ先】 沖縄リハビリテーション福祉学院（研修担当：久高将臣）

TEL：098-946-1000/FAX：098-946-1999

沖縄県理学療法士協会 スポーツ事業部 講習会のご案内

【テーマ】 沖縄県八重山地区 高校野球大会 医療サポート事前講習会

【内容】 夏季大会サポートに向けての事例検討及び実技講習（ストレッチ・テーピング等）

講師：座波信司先生（大浜第二病院）

【日時】平成27年4月25日（土） 受付：17:30～ 講習会：18:00～21:00
平成27年4月26日（日） 受付：8:30～ 講習会：9:00～12:00

【場所】検討中

【対象】沖縄県理学療法士協会会員 及び その他医療従事者

【会費】会員：無料 非会員：3000円

【定員】30名

【申込み及び問い合わせ先】

E-mailで下記の宛て先に件名「スポーツ事業部 講習会申し込み」とし、本文中に①氏名、②所属、③携帯番号、④高校野球サポート希望：あり・なし、⑤高校野球サポート経験：あり・なし を入力の上、お送り下さい。

宛て先：okinawa2010ih@yahoo.co.jp

受付担当：スポーツ事業部 楠木 力（沖縄リハビリテーションセンター病院）

* 締め切り4月17日（金）

夏季大会サポートの参加受付も行いますので、多くの方のご参加をお待ちしております。

サポートに興味はあるが、不安な方は是非ご参加下さい。

沖縄県理学療法士協会 スポーツ事業部 講習会のご案内

【テーマ】沖縄県夏季高校野球大会 医療サポート事前講習会

【内容】昨年大会のサポート報告及び症例検討・夏季大会サポートに向けての現場対応（応急処置・ストレッチ・サポート介入時の注意事項）

【日時】平成27年5月22日（金） 受付：19:00～ 講習会：19:30～21:30

【場所】沖縄リハビリテーションセンター病院 2階外来リハビリスペース

【対象】沖縄県理学療法士協会会員 及び その他医療従事者

【会費】会員：無料 非会員：3000円

【定員】30名

【申込み及び問い合わせ先】

E-mailで下記の宛て先に件名「スポーツ事業部 講習会申し込み」とし、本文中に①氏名、②所属、③携帯番号、④高校野球サポート希望：あり・なし、⑤高校野球サポート経験：あり・なし を入力の上、お送り下さい。

宛て先：okinawa2010ih@yahoo.co.jp

受付担当：スポーツ事業部 楠木 力（沖縄リハビリテーションセンター病院）

* 締め切り5月15日（金）

夏季大会サポート参加受付も行いますので多くの方のご参加をお待ちしております。

サポートに興味はあるが、不安な方は是非ご参加下さい。

訪問リハビリテーション 研修会

『学ぶ! 訪問リハビリテーションの実践～地域包括ケアの中で光る訪問リハビリの役割・視点・技術～』

共催団体： 沖縄県理学療法士協会・沖縄県作業療法士・沖縄県言語聴覚士会

日時：平成27年3月7日（土）8日（日）

時間：1日目3月7日13時00分～17時30分（受付12時30分開始）

2日目3月8日09時30分～17時00分（受付09時15分開始）

会場：ちゅうざん病院（沖縄県沖縄市松本6-2-1）

対象：PT,OT,ST在宅リハビリに興味のある方・ケアマネ・訪看・ヘルパーさん大歓迎です。

参加定員：50名（定員に達し次第、受付を終了いたします）

参加費（2日間）：PT/OT/ST県士会会員 1000円

県士会非会員 2000円

リハ職以外の方 500円（資料代として）

* 1日のみの参加でも上記の参加費となります。

申し込み：下記の内容を記載の上、メールにてお申し込み下さい。

①氏名（フリガナも含む）②所属と事業所の所在市町村③職種、④経験年数、⑤訪問リハビリ経験年数⑥県士会 会員・非会員、⑦協会会員番号⑧生年月日（会員番号の照会補助手段として必要）⑨平成27年3月7日・8日の両日参加の有無

申し込みE-mail : houmonreha58@gmail.com

申し込み期限 : 2月28日 (土) 17:00 締め切り

担当 (問い合わせ先) : 訪問リハビリテーション実務者研修実行委員会事務局 PT桑江睦子 (大道中央病院) メールにて送信下さい。

2日間の研修修了者 (10時間) には受講証明書を発行致します。(県士会会員に限ります)。

平成27年度の「訪問リハビリテーション管理者養成研修会 STEP1 (訪問リハ振興財団主催)」の受講条件には、前年度 (平成26年度開催) までの実務者研修会受講証明書を取得されていることが、必須条件となります。受講予定の方は是非、ご参加下さい。

プログラム

3月7日 (土)

12:30 受付開始

13:00 ①訪問リハビリ振興財団からの報告 ②訪問リハビリに必要な心構え ③リスク管理について
バイタルサインと各疾患の特徴 ④危険予知トレーニング

17:30 終了

3月8日 (日)

9:15 受付開始

9:30 ⑤地域包括ケアシステムの概要 ⑥訪問リハビリ実践報告

12:00 昼食 ⑦次年度の介護保険改定について ⑧連携についてのロールプレイ演習

17:00 終了

※予定のプログラムは変更になることがあります。予めご了承下さい。

他団体主催 研修・講習会

リハビリ勉強会のご案内

セラピースクール A&S イン트로ダクションセミナー

タイトル (テーマ) 「立位姿勢改善と歩行に対するアプローチ」

主旨・内容 1 立位姿勢の診かたと改善方法 2 歩行分析の基礎 3 反張膝歩行の改善方法 (反張膝の原因の解説含む) 4 歩行クリアランスの改善方法 5 その他

日時 : 2015年4月5日 10時~4時 場所 : ごきげんリハビリクリニック 北中城村字島袋1253-4

講師 : 勝浪省三 理学療法士 国際PNF協会認定インストラクター 上田法国際インストラクター

受講・参加費 : 5000円 定員 : 30名 対象 : PT, OT

申し込み方法 : 氏名、所属、職種、PCメールアドレス、勉強会名を明記し s-k.course@hotmail.co.jp までお願いします。

問合せ先 : ごきげんリハビリクリニック 小林健二 098-933-5515

腰痛・下肢痛に対するトリガーポイント 講師 : 波田野 征美

内容 : ①トリガーポイントとは?、②トリガーポイントが引き起こす腰痛について、③原因筋に対するトリガーポイントリリース、④その他、軟部組織アプローチによる腰部安定化機構

日時 : 平成27年4月26日 10時~16時 (9時30受付 昼休憩あり) 会場 : 沖縄県男女共同参画センター 研修室1 受講料 : 12,000円 定員 : 40名

講師 : 波田野 征美 OPA代表 (Oriental Physio Academy, 西洋医学と東洋医学の融合)

持ち物 : ヨガマットまたは大きめのバスタオル。動きやすい服装。

お申込み : OPAのHPからのお申込みとなります。《 検索 : 波田野 OPA 》

現地コーディネーター : 崎浜秀賀 (お問い合わせ : b_o_c_music@yahoo.co.jp)

テーマ : 痛みのコントロールのプロを目指す方のための「基礎から学ぶ徒手医学」

講師 : 荒木秀明 (「非特異的腰痛の運動療法 症状に合わせた実践的アプローチ」の著者)

内容 : 初めて徒手療法を勉強される方にも理解しやすく、そして明日から臨床で活用できるように現場でのニーズに適合させ、脊椎変性疾患に加え多彩な病態に起因する疼痛のコントロールを目的としています。

■アドバンスコース

腰部骨盤帯下肢 I (骨盤帯機能障害から診る腰痛) 腰部骨盤帯下肢 II (腰椎機能障害から診る腰痛)

場所 : 整形外科 よぞクリニック

日時 : 腰部骨盤帯 下肢 I : 平成27年5月30日 (土) 15時~19時 (4時間) 31日 (日) 9時~15時 (5時間)

下肢 II : 平成27年8月29日 (土) 15時~19時 (4時間) 30日 (日) 9時~15時 (5時間)

対象者 : 理学療法士、作業療法士等 受講料 : 20000円 定員 : 30名程度

申し込み先 (問い合わせ)

日本臨床徒手医学協会のホームページ ([http:// www.immsj-seminar.info](http://www.immsj-seminar.info)) にてコース内容等確認のう

え、申込み・問い合わせをお願いします。 申込締切日：コース1週間前

Physical Infinity主催勉強会

講師：西浦 健蔵 先生

(日本PNF学会初級インストラクター、動的モビライゼーション渉外局長、甘木中央病院室長)

内容：動作分析からの治療アプローチ(固有受容性神経筋促通法)を学んでいきます。初心者の方から学べる内容となっています。

日程：平成27年3月14日(土) 14時30分～17時30分 会場：沖縄リハビリテーション福祉学院

受講料：4000円 定員：40名 対象者：PT、OT

申込：下記の内容を記載の上、メールにて申込み下さい。

①氏名 ②所属先 ③職種 ④連絡先 ⑤懇親会参加の有無 宛先：physicalinfinity4@yahoo.co.jp

問い合わせ：宜野湾整形外科医院 福地康玄 TEL：098-897-1891 (9時～18時迄)

沖縄物理医学研究会 講習会Part12

テーマ「膝部の障害に対する理学療法・作業療法」

今回、3月に沖縄県内にて「治療的運動技術 パート1」として関節内運動を応用した治療技術の講習会を行います。今回は膝部の障害に対する検査から治療までの流れと実際の治療法に至るまで教授していただく予定になります。初めての先生方にもわかりやすく指導していただける内容となっております。臨床で(痛み)(拘縮)(筋力低下)の治療にお悩みの先生方は是非ご参加ください。

期日：平成27年3月29日(日) 時間：9:00～15:30

講師：長井 淳一先生(桃山整形外科 理学療法士) 受講費：5000円

会場：現在調整中 対象：理学療法士・作業療法士 主催：沖縄物理医学研究会

<申し込み先>

①氏名②ふりがな③性別④職種⑤免許取得年⑥所属施設⑦PDFが確認できるメールアドレス⑧常時連絡可能な電話番号以上8項目を記載のうえ下記のアドレスにお申し込み下さい。E-mail：okinawapmr@yahoo.co.jp
沖縄物理医学研究会 事務局 ごきげん整形クリニック 渡久地 里奈 連絡先090-6864-7042

「NPO沖縄呼吸ケア研究会」定例勉強会のご案内

日時：2015年3月6日(金)・4月3日(金) 19:00～20:00 ※毎月第一金曜日

場所：那覇市立病院3階講堂 参加費：無料 お問い合わせ：090-5723-2438(宮平)

沖縄呼吸ケア研究会ホームページ：<http://orc.m.jimdo.com/>

※現在、会員募集しています！興味のある方は是非上記連絡先までご連絡下さい！

「沖縄クリティカルケアリハビリテーション研究会」定例勉強会のご案内

日時：2014年3月28日(土)・4月25日(土) 19:00～20:00 ※毎月第四土曜日

会場：那覇市立病院リハビリテーション室(モノレール側棟地下1階) 参加費：無料

お問い合わせ(代表世話人)：那覇市立病院098-884-5111(リハビリテーション科 安村)または宮平携帯(090-5723-2438)まで

「セラピストが褥瘡対策チームで発揮できる技術」

平成27年4月18日(土) 14:00～16:00

「セラピストが褥瘡対策チームで発揮できる技術」～治療(down stream)には予防と環境(up stream)も考えて～

講師：吉川義之(株式会社アバンサール代表取締役、理学療法士)

会場：沖縄リハビリテーションセンター病院2階 参加費：1,000円(当日支払い)参加人数：50名(予定)

申込方法：メール受付nishihira3@yahoo.co.jp 西平あて 件名：「吉川義之講習会」本文：①氏名、②

職種、③所属、④連絡先

セミナー内容

- 1) 褥瘡の創面評価とリスク評価 DESIGN・DESIGN-R評価、ブレードンスケール、OHスケールなど
- 2) 予防と環境調整 シーティング・ポジショニングの必要性和評価
- 3) 褥瘡の局所治療 洗浄(水治療法)、電気刺激療法、超音波療法

浦添市内の医療・介護事業所を対象とした多職種連携研修会

開催日時：平成27年3月15日(日) 13時～17時45分

場所：浦添市立中央公民館・3階ホール 参加申込締切：2月27日(金)

【講義】

■地域ケア会議について 松原枝里子(浦添市健康部地域支援課保健師)

【領域別セッション】

■認知症の基本的理解と行動心理徴候(BPSD)へのアプローチ 城間清剛(城間クリニック院長)

■在宅でのリハビリテーションの取り組み方 伊志嶺 恒洋(にこにこ整形外科院長)

お問合せ・お申込先：一般社団法人 浦添市医師会 TEL：098-874-2344 FAX：098-874-2362

広報部便り

本誌へ研究会案内の掲載をご希望の場合は、当会HPより「広報誌掲載申込書」をダウンロードし、申込書へ必要事項を記入後、当協会事務局まで郵送して頂きますようお願いいたします。尚、掲載の可否については当会の事業目的に照らし、判断いたします。尚、毎月10日締切で翌月号への掲載となります。★掲載内容は概ね300字を目安としています。

[沖縄県理学療法士協会HP <http://www.oki-pt.jp>]

【研修案内に関する問い合わせ】 沖縄県理学療法士協会事務局098-930-5023（月～金曜日9：00～18：00担当：比嘉） optaoffice@oki-pt.jp

【広報部員募集】

広報部では当協会の活動の取材をし、広報誌の作成に携わる部員（会員）を募集しています。学術活動だけでなく、様々な活動を通して新たなネットワークも作れます。お気軽にご応募下さい。部会の見学だけでもOKです。 事務所：098-930-5023 optaoffice@oki-pt.jp

【広報誌HP掲載案内】

本誌は月末に印刷し、月初発行となっております。送付における期間に地域差が生じるケースもあり、皆様には大変ご迷惑をおかけしています。申し訳ありません。本誌は送付前にホームページへ掲載しておりますのでこちらをご利用していただくことをお勧めします。

理学療法士募集

《事業内容》 老人保健施設

《給与》 184,800円～269,400円

※その他諸手当有
（資格手当・皆勤手当・扶養手当
住居手当・交通費）

《待遇》 昇給有・賞与年3回・退職共済制度有・有休・社保完備・駐車場有・制服貸与

※未就学児失病による看護休暇
（5日～10日）有

《勤務時間》 8:30～17:30

《休日》 月9日（シフト制）

《応募方法》

電話連絡の上、履歴書（写真貼付）をご持参下さい。

社会福祉法人南島会

与那原町字与那原3782-1

TEL (098) 946-5138（担当/大田・大城）

理学療法士募集

診療科目：整形外科、リハビリテーション科

募集人員：若干名

雇用形態：正職員、社会保険完備

待遇：当院給与規定による、各種手当、賞与

勤務時間：午前9：00～午後6：30

休日：日曜、祝日、木曜午後、調整休（週40計算）

応募方法：電話連絡の上、随時面談

人事担当：譜久山

ふくやま整形外科

901-2212 宜野湾市長田1-28-1

098-894-1234

理学療法士・作業療法士募集

募集職種：理学療法士・作業療法士

募集人員：若干名

雇用形態：正職員

業務内容：外来・通所・訪問リハビリテーション

就業時間：午前8時30分～17時30分

給与条件：経験能力を考慮の上優遇

学歴：専門学校以上

休日：日祝他

（その他の場合※当施設の勤務割表による土曜日出勤もあります。）

応募方法：電話連絡の上、履歴書を送付してください。後日、調整して面接を行います。

医療法人タピック

スポーク・クリニック

〒905-0007名護市字屋部117番地

0980-52-7775